

私の自慢

三日月小学校6年 楠田 華加はな加



私たちの学校、三日月小の1番の自慢は、県内で子ども数が1番多いことです。
今、886人の児童数で、他の学校と比べると、同級生がたくさんいて、勉強したりいろいろな話をして、一緒に遊んだりして、みんなが毎日楽しく過ごしています。

二つ目の自慢は、そんなに大きな学校なのに、去年1年間、交通事故が1件もなかったことです。これは、私たち一人ひとりが「絶対に交通事故にあわないようにしよう」「自分の命を大切にしよう」と考えて行動しているからです。そう思えるのも、実行委員として私たち6年生が中心になって、三日月小オリジナルの「交通安全集会」を毎年行っているからだと思っています。

今年7月6日に開催しました。その集会では、各学年ごとに「交通安全誓いの言葉」を発表したり、「交通安全クイズ」で自転車の乗り方を考えたり、自分の命を大切にすることを学びます。私は、副実行委員長として、この集会が成功するようにがんばりました。

また、お父さん、お母さんたちも、私たちの命を守ろうと、自転車に乗る時は必ずヘルメットをかぶるようにというきまりを作ってくれました。このきまりをしつかり守り、三日月小学校の無事故がこれからもずっと続き、命をなくす人がいないようにがんばっていききたいと思います。



私の自慢

岩松小学校6年 佐藤 史菜ふみな



私たち岩松小学校の良いところは、自然を大切にしているところです。

岩松小学校では、年に1回、学校の目の前を流れている祇園川をきれいにする活動、クリーン作戦を行っています。全校で祇園川に行き、学年ごとに場所を決めてゴミを拾っています。今年も5月にクリーン作戦をしました。大切な祇園川に、ジュースの空きかんやおかしの袋が落ちていているのを見て、とても悲しかったです。

この祇園川には、毎年、夏のはじめに蛍が飛びます。その蛍を守っていくために、5年生で蛍の飼育もしています。成虫が卵をうんで、カワナを食べながら成長していく姿を見て、小さいけれどすごいな、と思いました。その蛍が幼虫になってから、祇園川に放流しています。蛍は美しい川でしか生きられません。たくさんの蛍が飛び交うのは、祇園川が美しいからだと思っています。なのでこれからも、私たちの手で祇園川を守っていききたいです。

もう一つの岩松小学校の自慢は、地域の方々が支えて下さっていることです。クリーン作戦のときも、私たちが拾えないゴミを処分したり、分別をしたりして下さいました。また、蛍の飼育方法や放流するときにわかりやすく指導して下さいました。朝も、私たちの安全を見守って下さるので、安心して学校へ登校することができます。行事のときには多くの方が支えて下さっています。その度に、私は岩松小学校でよかったな、と思います。たくさん自然とともにたくさんの優しさに囲まれていることに感謝しながら、これからもがんばっていききたいと思います。

